

事業所における 自己評価結果（公表）

公表：令和2年 2月 13日事業所名 通園めだか

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	1 5			
	②	職員の配置数は適切である	1 5		国の基準以上の職員配置で、保育・療育を行っています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	1 5		できるだけ必要のないものが視界に入らないように環境設定を行い、活動に集中できるようにしています。	構造化された環境を作るという意識はしていますが、まだこれからも工夫していこうと思います。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	1 4	1		外の倉庫に物が沢山ありすぎる。 →必要のないものは廃棄し、整理します。 台が古くなっていて、重い物など沢山置いているので危ない。 →台の上には軽いものを置くなど、整理の仕方を工夫します。必要に応じて、台を補修します。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	1 5			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	1 5			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	1 4	1		行っているか分からない。公開すべきものなら、した方が良い。 →事業所の評価については、ホームページにて公開しています。職員周知が不十分でした。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1 3	1	記入無1	第三者による外部評価は受けていません。外部評価を受ける必要性は感じていますので、受ける時期を検討していきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	1 5			

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成している	1	5			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	1	5			
	⑫	個別支援計画には、「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」などの子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	1	5			
	⑬	個別支援計画に沿った支援が行われている	1	5			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	1	5			グループの担当職員の会議を定期的に行い、グループリーダーを中心にチームで保育を組み立てています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	1	5			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成している	1	5			
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	1	5			毎朝、職朝を行い、その日の保育の流れや注意事項を確認しています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1	3	2		話し合いができる日もあれば、できない日もあります。その日にできなくても、次の日には話し合いをして共有している。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	1	5			
⑳	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	1	5				
関係機関や	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	1	5			
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	1	5			各市町の保健師の方と連携を図っています。

保護者との連携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1 3		記入無2 (該当児がない) 該当する子どもがいないと思うが、いる場合は行っていると思う。	
	㉑	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	1 3		記入無2 (該当児がない) 該当する子どもがいないと思うが、いる場合は行っていると思う。	
	㉒	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	1 5		進路先の関係機関の方に事前に見に来て頂く、移行した後で様子を見に行かせていただくなど、密に連携を図っています。	
	㉓	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	1 5		進路先の関係機関の方に事前に見に来て頂く、移行した後で様子を見に行かせていただくなど、密に連携を図っています。	
	㉔	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1 5		三重県障害児通園施設等連絡協議会に参加し、助言や研修を受ける機会を作っています。	
	㉕	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1 0	4	記入無1 (わかりません)	行っていない。(子ども同士はないと思う)あっても良いと思う。 →土曜日開催のわんぱく教室に4・5才児が参加する形をとり、地域の保育所や幼稚園児との交流の機会にしています。職員の周知が足りませんでした。 わんぱく教室はあるが、限られた子どものみである。 →園としての交流の機会を作るかどうかについては、今後の検討課題として、保護者の方々のご意見を伺った上で、職員間で話し合い検討していきます。
	㉖	自立支援協議会の発達支援部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1 4		記入無1	
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	1 5			

	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（親子保育や保護者学習会等）の支援を行っている	1 5			
保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	1 5			
	③③	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ている	1 5			
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	1 5			
	③⑤	親子保育や保護者懇談会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1 5			
	③⑥	保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	1 5			保護者からの発信を待つのではなく、職員から声をかける機会をもっと増やしていくべきだと考えています。
	③⑦	定期的におたよりやホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	1 4		記入無1	おたよりは定期的に発行していますが、ホームページへの活動報告ができていません。ホームページへのアップを定期的に行えるよう、職員間で検討します。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	1 5			
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	1 5			
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1 5		年1回、地域の鮎田区と一緒に夏まつりを開催するなど、地域に開かれた取り組みを行っています。	
	非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	1 5		訓練は行っています。マニュアルを掲示書類に入れ、いつでも誰でも見ることができるようにしています。
④⑫		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	1 5		年間を通じて、地震・火災・防犯を想定した訓練を、月1回以上行っています。	

④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	1 5			
④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1 5			
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	1 5			
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	1 5		年1回、法人全職員対象に、虐待防止・権利擁護研修を実施しています。	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載している	1 5		身体拘束については、個別支援会議の中で必要があるかどうかを検討しています。必要があると判断した時には、個別支援計画に記載し説明の際に保護者へ説明を行い、同意をいただいています。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。